

あきしま市議会だより

No.286

令和5年(2023年)10月31日

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・ 1面～2面
- 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2面～4面
- 補正予算審査(質疑)・・・・・・・・・・・・・・ 3面
- 賛否の分かれたもの・・・・・・・・・・・・・・ 4面
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4面～8面
- 会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5面
- 提出案件と結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6面
- 請願・陳情・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7面
- これからの会議の予定・・・・・・・・・・・・・・ 8面

第3回定例会

令和4年度の各会計決算を認定
(一般会計決算歳出総額 496億2千926万円)
市民総合交流拠点施設整備事業を含む
令和5年度一般会計補正予算など21議案を可決

令和5年第3回昭島市議会定例会が、8月31日から9月29日までの30日間を会期として開かれました。市長から提出された議案21件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。

決算審査 特別委員会

開催日 9月21日・22日・25日

委員長 吉野 智之

副委員長 木崎 親一

委員数 19人

(正副議長、監査委員を除く)

審査結果 各会計とも認定



副委員長 木崎親一



委員長 吉野智之

各会派の主な質疑
(質疑順に掲載)

公明党昭島市議団

質問 職員の研修について、現場での経験が一番の研修になると考える。OJTを含め、市の職員が講師となる研修はあるのか。

令和4年度各会計決算額

一般会計		
歳入		521億4752万8599円
歳出		496億2926万2692円
国民健康保険特別会計		
歳入		118億2334万9071円
歳出		115億4751万6955円
介護保険特別会計		
歳入		100億3982万1622円
歳出		96億7425万3613円
後期高齢者医療特別会計		
歳入		29億5553万1983円
歳出		28億9928万1366円
中神土地区画整理事業特別会計		
歳入		5億3815万8482円
歳出		4億76万5137円
水道事業会計		
【収益的収入及び支出】		
収入		19億1104万6443円
支出		15億5724万3043円
【資本的収入及び支出】		
収入		965万2000円
支出		7億2650万3055円
下水道事業会計		
【収益的収入及び支出】		
収入		24億8634万7698円
支出		21億7330万4068円
【資本的収入及び支出】		
収入		5億3962万195円
支出		13億1529万6168円

答弁 ①継続する団体に対し、審査を経て最大5回の補助が可能である。②審査において、審査が通れば

みらいネットワーク

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①計画区域

答弁 ①令和3年度までコロナ禍で減額していたが、2面上段へ続く

質問 市民活動支援事業補助金について、①既に実施している地域猫と市民の共生促進プロジェクトの支援を継続する考えは。②地域猫活動を行う新たなNPO団体も当該補助金を活用できるのか。

答弁 社会科の授業や総合的な学習の時間の中で扱っている。

質問 コミュニティ推進事業費について、①自治会などへの補助金が増えた理由は。②市民総合交流拠点施設にはどのようなコミュニティをつくるのか。

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団

質問 インターネット受付は令和7年度以降に実施予定であり、電子決済については検討していく。

答弁 公園については年間計画に基づいて、2回から4回実施している。

答弁 学校での人材連携の仕組みづくりは大切と捉えており、今後検討していく。

質問 粗大ごみ収集のインターネット受付や手数料のオンライン決済を検討すべき。考えは。

答弁 ①都の補助により、自己負担がなくなったためと考える。②自治体ごとで契約のため、市内の指定医療機関での接種となる。

質問 教職員の負担軽減を図りながら学校と地域をつなぎ、子どもの学びの充実にもつながるよう、各校に地域学校協働活動推進員を配置すべき。考えは。

質問 粗大ごみ収集のインターネット受付や手数料のオンライン決済を検討すべき。考えは。

答弁 ①都の補助により、自己負担がなくなったためと考える。②自治体ごとで契約のため、市内の指定医療機関での接種となる。

質問 教職員の負担軽減を図りながら学校と地域をつなぎ、子どもの学びの充実にもつながるよう、各校に地域学校協働活動推進員を配置すべき。考えは。

質問 インフルエンザワクチン接種について、①4年度の65歳以上の接種率が前年度と比べて約10%増加した理由は。②他市の病院で補助を利用した接種は可能なのか。

答弁 ①区域外の生物多様性は一定程度担保されると考えるが、環境影響評価書案の内容を注視していく。

答弁 ①区域外の生物多様性は一定程度担保されると考えるが、環境影響評価書案の内容を注視していく。

1面下段より

日本共産党昭島市議団

4年度は通常の額に戻したためである。②既存のコミュニティの事例を参考にしつつ、新しい形を考えたい。

質問 障害者虐待防止対策について、①研修の実施状況は。②電話相談は24時間対応しているのか。

答弁 ①事業所向けに虐待防止研修を年1回行うほか、高齢者や障害者などへの虐待対応研修も実施している。②24時間受け付けている。

質問 子宮頸がんワクチンについて、新たにキャッチアップ接種を実施したが、接種人数に対する考えは。

答弁 4年度から550件となっており、対象者全体から比べるとそれほど多い状況ではないと考える。

質問 自殺対策事業について、相談件数が増加している。予算を増額する考えは。

答弁 今後、会計年度任用職員なども含め体制を考えていきたい。

質問 特別支援学級（固定制）がない学校について、新たに設置する検討は進めているのか。

答弁 来年度は田中小学校に特別支援学級を新設する予定である。今後も状況を見ながら検討していきたい。

質問 国から借りている学校用地について、国に対し貸付料を無償化するように申し入れを行っているのか。

答弁 回答を得ているのか。

質問 全国市長会等を通じて要望しているが、良い回答を得られていない状況である。あらゆる機会を通じて、国に貸付料の無償化を要望していきたい。

答弁 国等の動向を注視する

とともに、青少年問題協議会でも協議していきたい。

質問 後期高齢者医療制度について、上がっていく保険料に対し、激変緩和措置など市民の負担軽減を市として強く求めるべき。

答弁 制度の安定的な運営に向けた財政支援等、市長会を通じて要望している。

無 会 派

質問 広報紙に掲載の市公式SNSのQRコードを個別に大きく掲載できないか。

答弁 紙面の構成上、毎回強調することは難しいが、年間スケジュールの中で掲載を考えていく。

質問 オーストラリアとの中学生海外交流事業がコロナ禍のため4年間実施できていない。再開する考えは。

答弁 双方の受け入れ体制、渡航に要する費用の上昇などの課題もある。どのような対応が可能か検討したい。

質問 情報システムの全国的な標準化に向けた準備作業の進捗状況は。

答弁 9月1日時点では全国で7番目の達成率であり、順調に進捗している。

質問 中神駅北側地域整備事業について、区画整理事業で計画道路に指定された地権者の権利の制限解除等、適切な対応を図る考えは。

答弁 築造予定のない指定道路は早急に廃止の手続きを行い、その他の指定道路も手続きを進めていく。

質問 部活動指導員等を配置することで教員の負担軽減につながるの

と認識しているが、成果は。

答弁 引率や実技指導の負担軽減が図られている。

質問 市民図書館の登録率が37.9%と非常に高いが、今後、40%を超えて近隣で一番高い武蔵野プレイスを凌駕していくための戦略は。

答弁 市民図書館の魅力の発信をするともに、市民のサードプレイスとして快適な空間を提供していく。

自由民主党昭島市議団

質問 コミュニティバスについて、①交通事業者緊急支援金の内容は。②1日券の価格を下げる考えは。

答弁 ①令和4年度は原油価格高騰等による燃料費の補助を行った。②ICカード導入を含め検討していく。

質問 市の魅力発信のため、PR動画の作成を中高生へ委ねる取り組みをしては。

答弁 どのような取り組みが可能か検討していく。

質問 情報セキュリティ監査の実施状況及び概要は。

答弁 職員が監査人を務める内部監査と、近隣自治体の情報部門の職員が監査人を務める外部監査を複数の職場を対象に実施している。

質問 住民票の写しなど、コンビニ交付の手数料を窓口より安くしては。

答弁 システム利用料等の費用も発生しているため、検討が必要となる。

質問 公共施設整備等資金積立基金の残高が大幅な増になった要因は。

答弁 今後の財政需要を勘案し、実質収支の2分の1

を積み立てているため。財政状況の実態は厳しいと感じているが、考えは。

質問 昭和町分室について、民間の活力を利用し、有効活用をしていく考えは。

答弁 財政構造的に厳しい状況にあると考えざるを得ない。

質問 公有財産利活用方針に基づき民間の資金を活用するなど、どのような利活用する方法があるか具体的な検討を始めている。

質問 財政について、実質収支は23億8千万円の黒字となっているが、国や都への返還金を考慮すると、実際の収支は約19億5千万円となる。また、収入の約94%は義務的経費であり、市の裁量で使用する財源は残りの約6%のみとなる。

答弁 関係団体等と連携し、より一層のPRをしていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に行う考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 地球温暖化対策を推進するため、住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金を拡充する考えは。

質問 地球温暖化対策を推進するため、住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金を拡充する考えは。

質問 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

質問 文化財等の広報を積極的に

行っているが、考えは。

答弁 社会情勢等を踏まえ見直しを

図っており、6年度以降も引き続き効率的な運用に努めていきたい。

○は賛成 ×は反対

採 決 の 結 果	無 会 派			みらいネットワーク	都民ファーストの会・ 立憲民主党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	公明党昭島市議団	自由民主党昭島市議団	名 派 会 ()内は議員数 議長は含まれない	件 名
	(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	(3)	(4)	(6)		
認定	○	○	○	○	○	×	○	○	令和４年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について	
認定	○	○	○	○	○	×	○	○	令和４年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和4年度各会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

一般会計

うシルバー人材センターへの市独自の支援策を求める。市民の生活支援相談業務を会計年度任用職員が低賃金で行っており、処遇改善と正規職員の増員を求める。PFAS（有機フッ素化合物）については、対策チームを立ち上げるべき。

反対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

7回に渡る補正予算では、物価高騰対策などが盛り込まれたが、学校給食無償化や18歳までの医療費無料化の完全実施はされなかった。

また、新型コロナウイルススへの対応については、検査体制の不十分さが際立った。検査費用の助成、患者の生活支援策を進めるべき。

インボイス制度導入に伴い、以上を指摘し、反対する。

シュレス決済ポイント還元事業などが実施された。

このほか、デジタル化施策の推進、脱炭素化社会・環境負荷低減社会に向けた取り組み、公共施設の老朽化対策も進められている。

経常収支比率が高止まりの状況で難しい行財政運営が続くと見込まれる中、将来都市像である「水と緑が育むふるさと昭島」の実現に向けた楽しいまちづくりを進めていただくようお願い、本決算に賛成する。

賛成

自由民主党昭島市議団

小林 こうじ 議員

新型コロナウイルス感染症対策において、ワクチン接種や高齢者等へのPCR検査、自宅療養者への支援、公共施設等における衛生用品等の配備など着実かつ適切な対策が講じられた。

また、物価高騰対策として、水道料金・下水道使用料の基本料金減免、プレミアム付商品券事業、キャッ

賛成

公明党昭島市議団

松原 亜希子 議員

新型コロナウイルス感染症の影響により、市が行う数多くの事業が中止を余儀

3面下段へ続く

補正予算審査
特別委員会

◇開催日 9月7日
◇委員長 小林こうじ
◇副委員長 松原亜希子
◇委員数 20人
(正副議長を除く)
◇審査結果 各会計とも
原案可決

各会派の主な質疑
(質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 普通交付税について、令和4年度は不交付であったが、5年度の当初予算で1億円計上し、最終的に今回更に約1億9千万円の増額となっているが、理由は。答弁 当初予算は前年度当初予算と同額とした。今回の増額は、保育所などの児童福祉費や障害福祉費におけるサービス量等の増によるものと推測する。

質問 市民総合交流拠点施設の第二駐車場について、①用地取得の費用が当初予算より8千290万円の減額となっているが、理由は。②駐車場数は何台を予定しているのか。

答弁 ①都が売却価格を決定する際、利用内容を踏まえた一定程度の減免があったためである。②24台程度駐車できると想定している。質問 教育費における熱中症対策用の簡易テントについて、①どのようなものを購入するのか。②各学校に均等に一律で支給するのか。

答弁 ①設置や撤収が簡単なものを購入し、授業や部活動、学校行事、災害時などで活用することを考えている。②1校当たり一律4張りを用意している。

質問 带状疱疹ワクチン任意接種補助金について、①接種した方への助成額は。②万が一健康被害が起きた場合の補償等の考え方は。

答弁 ①生ワクチンは5千円を1回、不活化ワクチンは1万1千円を2回として、②重篤な健康被害が生じた場合、法の規定に基づき給付が行われる。

みらいネットワーク

質問 学校の備品購入費について、簡易テントの導入により屋外での熱中症対策が進んだことは評価する。子どもたちが学習に集中できるよう、屋内での対策も重要と考える。見解は。

答弁 空調設備の保守点検の毎年実施に加え、機能を確保できるようカーテンの活用などの対策をしていく。

質問 介護保険制度について、来年度は介護保険料の改定期となる。現在の介護保険料は据え置きとなるのか、あるいは値上げをするのか、今後の見通しは。

答弁 来年度からの3か年に向けて試算しているところだが、できる限り被保険者の方の保険料負担を抑えられるよう、施策等も検討する中で見極めていく。

日本共産党昭島市議団

質問 生活保護費について、

都に対して負担金の返還があるが、生活扶助費における都負担金の具体的な役割は。答弁 居宅がなく、入院や施設に入所する方などに対する負担金である。

質問 居場所づくりプロジェクト事業におけるワークエクト事業について、様々なニーズに対する市民の声をどのように吸い上げるのか。

答弁 会場だけでなく、ウェブコンテンツなどDXの力も借りながら様々な立場の方の意見を聞いていく。

質問 新型コロナウイルスについて、引き続き十分に警戒するように、市広報等で周知・啓発をすべき。

答弁 市ホームページで感染防止対策等を掲載している。今後も状況を把握し、必要な対応に努めていく。

質問 带状疱疹ワクチン助成額は自治体により異なる。不活化ワクチンの助成額を1万1千円とした理由は。

答弁 先行自治体の助成額よりも更に市民の負担を軽くする目的で決定した。

質問 居場所づくりプロジェクト事業支援委託の922万1千円は3年間の総額か。

答弁 令和5年度の予算額である。3年間のうち6・7年度分は債務負担行為補正として計上している。

質問 3歳未満の第2子の保育料が無償化となるが、①財源の内訳で一般財源が減少している要因は。②今後の一般財源の使用用途は。

答弁 ①保護者と市が負担をしていた保育料を都が新

たに負担するため。②様々な子育て支援施策を行って、今後どのようなことができるか検討したい。

質問 带状疱疹ワクチン接種助成制度について、带状疱疹の発症は若い世代にも起こり得る。対象年齢の拡大に向けた今後の対応は。

答弁 带状疱疹の発症は約7割が50歳以上であり、状況をみて対応を検討したい。

質問 寄附金を用いて熱中症対策の簡易テントを購入した経緯は。

答弁 寄附者の希望に沿い、関係部署と調整し決定した。

公明党昭島市議団

質問 心身障害者福祉タクシー利用助成事業について、自宅等への迎車費用も対象となるよう検討するとのことだったが、その後の対応は。

答弁 令和5年4月より、助成の対象となるよう要綱を改正し、実施している。

質問 小中学校の熱中症対策としてテントを購入するが、ここ数年の熱中症警戒アラートの発報回数は。

答弁 運用が開始された2年度が17日、3年度が7日、4年度が10日、5年度は9月1日現在で24日となっている。

質問 带状疱疹ワクチン接種助成制度について、ワクチン接種についての周知はもとより、带状疱疹そのものに関する正しい知識を市民に周知していくことが重要と考えるが、対応は。

答弁 带状疱疹予防の知識の普及については取り組むべきことであり、市ホームページに掲載していきたい。

質問 新型コロナウイルス感染症について、2類から5類になり対応が新たな局面に入っている。予防接種が大事であると考えているが、秋開始の予防接種の予定は。

答弁 個別接種は9月20日から令和6年3月31日まで、集団接種は10月6日から11月11日まで実施する予定となっている。

無会派

質問 テントは、貴重な寄附により購入するものであり、大切に使う意識を持たせることも教育の一つと考えるが、周知方法は。

答弁 テントの短辺部と長辺部に寄附者の名前を記載し、周知する予定である。

質問 補助率10割の都支出金を利用する市民総合交流拠点施設居場所づくりプロジェクト事業について、支出額922万1千円の内訳は。

答弁 ワークショップの実施や居場所のためのリサーチ経費等として計上した。

後期高齢者医療特別会計

反対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

2年ごとに改定される後期高齢者医療制度の保険料は、75歳以上の被保険者数が増えるのに応じ、自動的に保険料が上がる仕組みとなっており、歳を重ねるがゆえにかさむ医療費を、保険料の値上げにより、高齢者自身に迫り続ける無慈悲な制度である。

また、令和4年度は団塊の世代が75歳を迎えたことにより前年に比べ被保険者数が5%増え、1万5千301人となった。戦後の日本を築いてきた高齢者の命と健康を年齢で差別する医療制度の抜本改革こそ必要である。国の負担の増額を求め、高齢者医療制度の更なる拡充や保険料の引き下げのために尽力するよう強く求める。

以上、制度の無慈悲さの下、保険料の値上げが行われた本決算に反対する。

賛成

自由民主党昭島市議団 美座たかあき 議員

一定以上の所得がある方の一部負担金について、新たに2割負担が導入されたが、制度の運営主体となる東京都後期高齢者医療広域連合では、被保険者の急激な負担増につながらないよう設けられた配慮措置とともに、構成自治体の負担金による独自の特別対策を継続し、低所得者層などに対する負担軽減を図っている。制度の安定的な運営に十分配慮する中で、最大限考慮した結果であると評価する。一方、令和6・7年度の保険料の検討にあたっては被保険者数の大幅な増加や物価高騰等の影響もあり、慎重な検討が必要である。引き続き東京都後期高齢者医療広域連合の構成市として、高齢者の健康で安全・安心な生活を守るため、適切な役割を果たすことを要望し、本決算に賛成する。

4面下段へ続く

2面下段より

下水道使用料の減免、キャッシュレス決済ポイント還元事業、プレミアム付き商品券事業、学校給食用食料購入費補助など、市民の要望が数多く実施されており、高く評価する。

引き続き財政健全化に努めつつ、多様性と意外性のある楽しいまち昭島の構築に向け、たゆまぬ努力を願う。本決算に賛成する。

質問 市のごみ処理施策について、①駅から近く利便性の高い昭と公園陸上競技場を敷地は国土交通省河川局から借用しているが、将来の維持管理は伝説あるコースを復活し、幅広い市民が応援に集える大会にすべき。

答弁 ①令和8年9月まで河川占用許可を受けているが、その後の占用更新についても遺漏なきよう、国に確認しながら進めていく。②たばこを吸わない人にも理解される喫煙マナーの向上に向け、ポイ捨て禁止の呼びかけなどの啓発活動を強化していく。

質問 AS漏出事故について、防衛省は米軍から4年以上前に報告があったにもかかわらず都や周辺自治体に報告しなかった。現場と防衛省の信頼関係がすっかり築けているのか疑問だが見解は。

答弁 都と周辺5市1町連絡協議会では今回の件を受けて、国においてより詳細な情報提供や地下水へ及ぼす影響の調査・公表等の必要な対応を行うことに加え、漏出等が判明した場合の速やかな情報提供を要請した。

質問 笑顔あふれるまち・昭島の実現に向けた取り組みについて、令和6年度の市制施行70周年と岩泉町との友好都市協定10周年の記念事業は市民と共に一丸となって、市民が一人でも多く参加でき、幸福感を得られ、笑顔になれる事業として行っていくと考える。市の考えは。

答弁 多くの市民の笑顔があふれる記念事業となることを基本とし、昭島ならではの楽しさを実感できる事業に取り組んでいく。

質問 学童クラブ待機児童対策について、福島学童クラブ地域でマッテマステーションが復活した。他の地域における待機児童解消策について考える。

答弁 マッテマステーションの増設を目指すとともに、他の待機児童対策についても基本法を考慮し、来年度を目途に検討していきたい。

質問 美観と安全性を意識したまちづくりについて、①市内各所で見受けられるインターロッキング舗装は、美観として申し分ないが、水道等の地下埋設物工事後の補修をインターロッキング舗装に戻さない場合がある。理由は。②補修により段差が生じ、ベビーカー等が転倒する危険がある。段差を最小限にした補修工事への考えは。③江戸街道の植栽の雑草等が車道側にはみ出ており、処理が必要と考える。所見は。④昭島駅周辺の野鳥対策について、鳴き声やふん害への対策として、野鳥撃退器具等を用いた飛来防止策を行っては、若い世帯の入居が想定される。①保育所や学童ク

質問 笑顔あふれるまち・昭島の実現に向けた取り組みについて、令和6年度の市制施行70周年と岩泉町との友好都市協定10周年の記念事業は市民と共に一丸となって、市民が一人でも多く参加でき、幸福感を得られ、笑顔になれる事業として行っていくと考える。市の考えは。

答弁 多くの市民の笑顔があふれる記念事業となることを基本とし、昭島ならではの楽しさを実感できる事業に取り組んでいく。

質問 学童クラブ待機児童対策について、福島学童クラブ地域でマッテマステーションが復活した。他の地域における待機児童解消策について考える。

答弁 マッテマステーションの増設を目指すとともに、他の待機児童対策についても基本法を考慮し、来年度を目途に検討していきたい。

質問 学童クラブ待機児童対策について、福島学童クラブ地域でマッテマステーションが復活した。他の地域における待機児童解消策について考える。

答弁 マッテマステーションの増設を目指すとともに、他の待機児童対策についても基本法を考慮し、来年度を目途に検討していきたい。



スポーツの秋
(市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル2023)

質問 美観と安全性を意識したまちづくりについて、①市内各所で見受けられるインターロッキング舗装は、美観として申し分ないが、水道等の地下埋設物工事後の補修をインターロッキング舗装に戻さない場合がある。理由は。②補修により段差が生じ、ベビーカー等が転倒する危険がある。段差を最小限にした補修工事への考えは。③江戸街道の植栽の雑草等が車道側にはみ出ており、処理が必要と考える。所見は。④昭島駅周辺の野鳥対策について、鳴き声やふん害への対策として、野鳥撃退器具等を用いた飛来防止策を行っては、若い世帯の入居が想定される。①保育所や学童ク

質問 笑顔あふれるまち・昭島の実現に向けた取り組みについて、令和6年度の市制施行70周年と岩泉町との友好都市協定10周年の記念事業は市民と共に一丸となって、市民が一人でも多く参加でき、幸福感を得られ、笑顔になれる事業として行っていくと考える。市の考えは。

答弁 多くの市民の笑顔があふれる記念事業となることを基本とし、昭島ならではの楽しさを実感できる事業に取り組んでいく。

質問 学童クラブ待機児童対策について、福島学童クラブ地域でマッテマステーションが復活した。他の地域における待機児童解消策について考える。

答弁 マッテマステーションの増設を目指すとともに、他の待機児童対策についても基本法を考慮し、来年度を目途に検討していきたい。

質問 学童クラブ待機児童対策について、福島学童クラブ地域でマッテマステーションが復活した。他の地域における待機児童解消策について考える。

答弁 マッテマステーションの増設を目指すとともに、他の待機児童対策についても基本法を考慮し、来年度を目途に検討していきたい。

本会議において賛否の分かれたもの									
件名	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団	みらいネットワーク	無党派			採決の結果
	(6)	(4)	(3)	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	
健康保険証の存続を求める陳情	×	×	○	×	○	×	○	×	不採択

質問 自治会にとって活動の拠点となる自治会館は、地域コミュニティの中核を担う重要な施設と考える。①自治会館を所有している自治会はどのくらいあるのか。②市有地を使用している場合は無償なのか。また、土地は市が購入して提供しているのか。③土地や建物の改修等に対する補助金はあるのか。



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 八田 一彦 議員

地域コミュニティについて

答弁 ①96自治会中45自治会が所有している。②有償での使用となる。購入したものではなく、かつて行政財産として使用していた場所を借地として利用している。③施設修繕や賃借料など、自治会活動に関わることに對して補助を行っている。

質問 市ではこの夏、熱中症の危険が高まった際には、防災行政無線等で注意喚起を行ってきた。熱中症対策について、①地域経済発展の観点からも市内の事業所等をクーリングシエルターと指定する施策を検討しては。②屋外で活動する自治会・団体等に対し、ミスト噴霧器の貸し出しを行う考えは。

一般質問 (要旨)



は〜い！ (むさしの公園)

商品を購入する市民が増え、物流が活発になっている。実施した交通量調査から、市内の渋滞状況をどのように考えているのか。②電気自動車向けの充電ステーションなどを、公共施設に増やしていく考えは。

答弁 ①大型店舗周辺では一部渋滞も散見される。買い物客の車の増加も要因の一部と考えている。②充電設備の更なる必要性は認識しており、課題等を整理し拡充に向けて検討していく。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、①懇談会開催による、市民意見の聴取の重要性について考えは。②意見募集について、広く市民に情報が届くよう広報紙に掲載しては。③市民意見の公表は、より詳細にすべき。考えは。④今後の地区計画策定に向けて、寄せられた市民意見は、市の基本的な考え方に反映されるのか。



無党派 玉川上水南側地区地区計画策定について

答弁 ①市民や事業者も一体となりまちづくりを進めていくことが重要であり、

質問 ①市民や事業者も一体となりまちづくりを進めていくことが重要であり、

近日中に公表したい。④寄せられた意見を受け止め、引き続き検討していく。⑤点字ブロックの破損箇所が多く危ないとの声を聞き、総点検を行う考えは。⑥道路パトロールに併せて点字ブロックの点検も実施し、引き続き適切な維持管理に努めていく。

質問 点字ブロックの破損箇所が多く危ないとの声を聞き、総点検を行う考えは。⑥道路パトロールに併せて点字ブロックの点検も実施し、引き続き適切な維持管理に努めていく。

質問 点字ブロックの破損箇所が多く危ないとの声を聞き、総点検を行う考えは。⑥道路パトロールに併せて点字ブロックの点検も実施し、引き続き適切な維持管理に努めていく。

質問 市ではこの夏、熱中症の危険が高まった際には、防災行政無線等で注意喚起を行ってきた。熱中症対策について、①地域経済発展の観点からも市内の事業所等をクーリングシエルターと指定する施策を検討しては。②屋外で活動する自治会・団体等に対し、ミスト噴霧器の貸し出しを行う考えは。



自由民主党昭島市議員 三田 俊司 議員

異常気象による熱中症、風水害への対策について

答弁 ①法改正により来年度以降、一定の要件を満たす施設をクーリングシエルターとして指定できるため、事業者等への拡3回の点検に加え、専門の大を検討していく。②維持管理等に課題があり、検討の必要がある。

質問 風水害対策について、①小中学校の校庭等にある対応していく。③道路の側

答弁 ①用務主事による年7月からの全庁的な実証実験の活用事例を共有するとともに、学校教育では、国のガイドラインを全校に周知し、活用の可否等を検討していく。

質問 溝等の事前清掃などに努めるとともに、雨水管理総合計画の見直しを行っていく。②生成AIは業務の効率化が図られる反面、個人情報漏えいの危険性などもある。行政や学校教育における生成AIの活用について考えは。



公明党昭島市議員 松原 亜希子 議員

子育てしやすい昭島の取り組みについて

答弁 ①親水施設の効果や機能は認識しているが、衛生面や設備の管理などに課題があり、設置には困難性がある。どのような取り組みが可能か調査・研究して

質問 ①親水施設の効果や機能は認識しているが、衛生面や設備の管理などに課題があり、設置には困難性がある。どのような取り組みが可能か調査・研究して

質問 子どもにとつての水遊びは、ただ楽しいだけでなく、物事への感性を磨ける重要な遊びである。①水に親しむことのできる施設を市の東西南北にそれぞれ整備する考えは。②現在稼働していない市民プールの民間活用を検討しては。

提出案件と結果	
○可決	▽令和5年度昭島市一般会計補正予算(第4号) ▽令和5年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) ▽令和5年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第1号) ▽令和5年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ▽令和5年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) ▽昭島市印鑑条例の一部を改正する条例 ▽昭島市特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例 ▽昭島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 ▽庁舎外壁等改修工事請負変更契約 ▽学校給食用食器等の取得について ▽学校給食配膳用器具等の取得について ▽令和4年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について ▽令和4年度昭島市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
○認定	▽令和4年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について ▽令和4年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について ▽令和4年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について ▽令和4年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について ▽令和4年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について ▽令和4年度昭島市水道事業会計決算認定について ▽令和4年度昭島市下水道事業会計決算認定について
○受理	▽令和4年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について ▽令和4年度昭島市健全化判断比率の報告について ▽令和4年度昭島市資金不足比率の報告について ※令和4年度各会計決算額は1面、令和5年度予算の補正状況は3面、表彰の詳細・選挙管理委員等の選挙結果は8面に掲載。 ※陳情の審議結果は7面に掲載。

質問 水道水の安全について、①市民にもわかりやすい園遊具や園内表示板等への安全といえる根拠は。②市民に安心してもらうため、今後どのようなことが必要と考えるか。

答弁 ①水質検査した項目の数値全てが国の基準値を大きく下回っている。②検査結果を水道部の広報紙等で公表している。今後も迅速な情報提供と分かりやすく丁寧な説明に努めていく。



水と緑の自然環境を未来につなぐまちづくりについて
公明党昭島市議員 大島 ひろし 議員

②市民の意見を踏まえ、公園遊具や園内表示板等への利用を含め、検討していく。現状と今後の展開は。

質問 マンションの大規模修繕と固定資産税の減免に、①制度の前提となる市の計画の完成予定は。

答弁 ①8月に申請者全員へ助成券を交付し、9月から追加申請を受け付けている。今後も都の動向を注視する中、ヘルメツトの普及等の積極的な推進を検討していく。②昭島警察署や自治会等で開催している。引き続き関係機関等と連携し、教育機関や地域活動等への支援・協力を進め、交通安全の普及に努めていく。

②相談窓口はどこになるか。

答弁 ①今年度中に作成すべく取り組んでいる。②マシオン全般については都市計画課、税の減額については課税課が窓口となる。

質問 安全で安心なまちづくりについて、①自転車用ヘルメット助成事業の現状と今後の展開は。②交通安全

一般質問 (要旨)



水面に映る秋の空 (多摩川)

質問 教育活動の充実、教室の整備が将来の昭島を担う子どもたちにとって大変重要な取り組みであり、コミュニティ・スクール(学)校運営協議会制度)の導入も重要な施策の一つである。従前の学校評議員が協議会の委員に選任されている場合、変化を期待できないのではないのか。

答弁 ①従前の学校評議員が協議会の委員に選任されている場合、変化を期待できないのではないのか。



コミュニティ・スクールについて
自由民主党昭島市議員 美座 たかあき 議員

②学校の行事ごとに担当教員が保護者や企業に協力依頼を行っていた事前準備を、委員と連携して進めることができるようになった。③安全・安心で、安定した水泳授業の実施となる。④児童・生徒へのアンケートの実施など、意見を反映する仕組みを整えている。

質問 学校水泳授業の民間利用について、児童・生徒

質問 データ等の客観的な根拠に基づき政策立案を行うE B P Mの必要性は、地方自治体の現場においても高まっている。E B P Mを推進するため、行政データを活用できる仕組みを構築しては。

答弁 行政データを分析できる環境の構築には至っていないが、今後、データ活用環境の整備や人材育成、B I (ビジネスインテリジェンス) ツールの導入など他自治体の事例等を参考に検討していく。

質問 健康保険証の廃止後、マイナ保険証を保有していない方に資格確認書が発行されるが、①システム開発や改修の経費はどのくらいか。②マイナ保険証保有の有無や要配慮者への該当などの確認等で、過大な事務負担が発生するのでは。

答弁 ①現時点でシステム開発や改修の内容を示すことはできないが、経費は国や都において適切に賄われると考えている。②資格確認書交付の具体的内容が示されていないよう、緊



資格確認書創設の市政への影響について
日本共産党昭島市議員 大野 ふびと 議員

②定員拡大と待機児童解消は市の子ども・子育て支援事業計画等で明確に位置付けられているが、今後の取り組みは。

答弁 ①待機児童の保護者市長会を通じて財源の確保が不安にならないよう、緊

請 願 ・ 陳 情

陳 情	件 名	提 出 者	審査委員会 審 査 結 果	本会議の 審議結果
	健康保険証の存続を求める陳情	東京保険医協会 会長	厚生文教委員会 不採択	不採択
	GLP昭島プロジェクトについて昭島市の上位計画と整合し法令に則ったものとなるよう真摯な協議を昭島市に求める陳情	昭島市つつじが 丘の住民	建設環境委員会 採択	採 択

請 願 ・ 陳 情 の 提 出 方 法

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員 〇〇〇〇印

年 月 日
(あて先)昭島市議会議員 請願(陳情)者
住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇印
電話 〇〇〇〇

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。議会に提出された請願等(陳情で内容が請願に適合するものを含む)は、担当委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。



